

## NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム

### 継続教育活動単位（CEU）認定セミナー主催者申請手続き案内

## 内容

■ 申請前の確認事項.....	2
➢ 【申請日について】 .....	2
➢ 【開催予定のセミナーの概要について】 .....	4
➢ 【開催予定のセミナーの内容について】 .....	4
➢ 【その他】 .....	5
■ 申請手順.....	6
➢ I.NSCA ジャパン主催イベント実施日の確認.....	6
➢ II. 申請書類の送付～申請料金の支払い.....	7
■ 申請結果のお知らせ.....	133
➢ ●承認の場合.....	133
➢ ●非承認の場合.....	133
■ セミナー開催～終了後の手続きまで.....	144
➢ I.セミナー開催時の手続き.....	144
➢ II.セミナー終了後の手続き.....	144
■ 継続教育活動分野.....	155
➢ ①クライアントに対する面談と評価.....	155
➢ ②テストと評価.....	155
➢ ③プログラムプランニング.....	155
➢ ④プログラムデザイン.....	155
➢ ⑤エクササイズサイエンス.....	166
➢ ⑥エクササイズテクニク.....	166
➢ ⑦栄養学.....	177
➢ ⑧スポーツ心理学.....	188
➢ ⑨安全性、緊急時の手順、および法的諸問題.....	188
➢ ⑩組織と運営.....	188
➢ 【補足表】 .....	199

## 申請前の確認事項

申請前に以下の確認事項をご確認ください。この確認事項に同意いただけない場合や内容に沿わないセミナー\*につきましては、受理できない場合がございますことをご承知おきください。

\*ウェビナー、フォーラム、カンファレンス等を含む。

### 【申請日について】

- 申請書類の提出は、**セミナー実施日の1ヶ月前まで**に行ってください。提出期限を過ぎての申請は、受理できませんのでお気をつけください。（申込み完了から審査結果の通知まで2～3週間かかる場合がございます）
- 実施形式（来場形式やオンライン形式）・実施地域等に関わらず、NSCA ジャパン主催イベントと同日に開催するものは不可とします。NSCA ジャパン主催イベントの開催予定スケジュールは、以下「プロバイダープログラムのご案内」のページに掲載の「NSCA ジャパン主催イベントカレンダー」を申請前に必ず確認するようにしてください。ただし、プロバイダープログラム申請後または承認後に、NSCA ジャパン主催イベントが設定された場合は、承認の取り消しは行いません。

[https://www.nscjapan.or.jp/05\\_seminar/provider\\_pgm.html](https://www.nscjapan.or.jp/05_seminar/provider_pgm.html)

※申請日はメール受信日とします。もし告知日\*（NSCA ジャパン主催イベントカレンダー更新日）とメール受信日が同一日の場合、申請を優先します。

\*更新日とは「NSCA ジャパン主催イベントカレンダー」内にあるイベントに表記されている「（○/○追加）」を指します。

※セミナー開催日が複数日の場合、開催日初日がNSCA 主催イベントと同日の場合、不受理とします。2日目以降がNSCA 主催イベントと同日の場合は受理します。次頁の例をご参照ください。

例 1) 2 日間開催のセミナーの開催日初日が、NSCA ジャパン主催イベントと同開催日の場合

・セミナー開催日「**2022 年 6 月 12 日 (日)** & 6 月 13 日 (月)」



例 2) 2 日間開催のセミナーの開催日初日以外が、NSCA ジャパン主催イベントと同開催日の場合

・セミナー開催日「2022 年 6 月 11 日 (土) & **6 月 12 日 (日)**」



### 【開催予定のセミナーの概要について】

- プロバイダープログラムの申請には、休憩時間を除いた1時間あたりの受講料金が1,000円（税込）以上のセミナーであることが必要です。1,000円（税込）未満のものにつきましては、申請対象とはなりません。
- 申請対象となるセミナーの実施形式は以下の通りです（オンライン形式のセミナーも申請対象になりました）。
  - A) 来場形式
  - B) オンライン形式：ライブウェビナー配信（ライブストリーミング、録画映像のウェビナー\*含む）  
\*同じ録画映像を2回以上申請される場合、担当される講師へのCEU付与は1度のみとなります。
  - C) ハイブリッド形式：来場形式+オンライン形式  
  
※来場形式とオンライン形式のハイブリッド形式のセミナーを申請される場合は、「来場形式」+「オンライン形式」の両方の申請料金が必要となります。  
  
※録画映像を一定期間販売するものは申請対象外ですので、ご承知おきください。  
  
※オンライン形式につきましては、受講確認ができる仕組みがあることが必要です。（アーカイブ視聴の特典がある場合、このアーカイブ視聴も受講確認の仕組みとして含みます。）

### 【開催予定のセミナーの内容について】

- セミナーの内容が、NSCAが定める継続教育活動分野のものであることが必要です。  
(「継続教育活動分野」の詳細については、P15~P20をご覧ください。)
- 受験対策講座や試験は申請対象にはなりません。
- 講師は、以下4項目に極力合致する方のご担当が望ましいです。

講師経歴で申請を却下することはありませんが、講師経歴書への虚偽の内容、あるいは講師の問題行動・発言（倫理的観点）が発見された場合は、申請の却下となる場合があります。（申請が却下となった場合には申請料金は返済いたしません。）

1. NSCA 認定資格の保持者
2. 他団体認定資格（国家資格等）の保持者
3. 講演テーマに沿った学位（学士／修士／博士）の保持者
4. 実務経験者（過去・現在の所属先での活動、イベントでの講師実績、トレーニング指導実績等）

#### 【その他】

- 本プログラムの承認を受けますと、NSCA ジャパンウェブサイトに掲載されます。掲載される際の表示は、以下のように「団体名」を使用したものになりますのでご承知おきください。

#### 【表記】

「団体名セミナー（●●●●系）＊」

例）「NSCA ジャパンセミナー（ストレンクス系）」

\* 「●●●●系」の種類は、「申請書類」にてご案内いたします。

- プロバイダーセミナー参加者から意見（TEL やメール等）として、もし本プログラムに申請する上で改善が必要だと思われる意見が多数挙げられた場合、状況確認をさせていただきます、改善をお願いする場合がございます。改善をお願いしたにも関わらず、改善が見受けられなかった場合は、以下の内容を適応することをご承知おきください。

1 度目：注意（面談等実施）

2 度目：1 年間の受付停止（最新の申請受付日から 1 年間）

3 度目：3 年間の受付停止（最新の申請受付日から 3 年間）

- 本制度の承認を受けたセミナーについて、自身のウェブサイトに表記する際は、以下のようにご記載ください。

① セミナー名として明記する場合は、以下のいずれかの名称を使用してください。

- ・ NSCA ジャパン CEU プロバイダーセミナー
- ・ NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム承認セミナー

例) **OK**：NSCA ジャパン CEU プロバイダーセミナー「スクワット実技講習会」

**NG**：NSCA セミナー「スクワット実技講習会」

- ② 文章として使用する場合は、「CEU プロバイダープログラムの承認」であることが分かるように記載してください。

例) **OK**：このセミナーは、NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラムの承認を受けたセミナーです。

**NG**：このセミナーは、NSCA ジャパンの承認を受けたセミナーです。

- ③ 継続教育単位（CEU）を表記する際は、「カテゴリー」および「単位数」を明記してください。

例) **OK**：NSCA の継続教育単位として、0.2 CEU（カテゴリーA）が付与されます。

**OK**：NSCA：0.2CEU（A）

**NG**：NSCA：0.2CEU

注）以上の表記は承認を受けなければ使用できません。承認を受ける前に、以上の表記の使用が確認された場合、「NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム申請中」とご修正いただきます。

## 申請手順

### I. NSCA ジャパン主催イベント実施日の確認

NSCA ジャパン CEU プロバイダープログラム案内ページにある「**NSCA ジャパン主催イベントカレンダー**」を確認し、開催日が同日のセミナーの有無をご確認ください。NSCA ジャパン主催イベントと重ならない場合は、「II.申請書類の送付」に移ります。ただし、この間、NSCA ジャパン主催イベントが入る場合がございますので、お早めにご申請ください。

※NSCA ジャパン主催イベントと重なる場合は、不受理となります。

## II. 申請書類の送付～申請料金の支払い

下記を参考に、必要書類2点を準備しマイページからお送りください。

### ① CEU プロバイダープログラム申請書兼同意書（以下、申請書）

申請書データ内にある申請書記入例のシートを参考にして「CEU プロバイダープログラム申請書兼同意書」をご記入ください。なお、同一内容のプログラムを、異なる時、場所で繰り返し開催する場合でも、一開催ごとに申請書の提出が必要です。

### ② 講師経歴書

実際の申請書データ内にある講師経歴書記入例のシートを参考にして、「講師経歴書」をご記入ください。

### 1. マイページにログインして、「プロバイダープログラム申請」をクリック

プロバイダージャパン マイページ お問い合わせ ログアウト

---

> 掲載資料 > **プロバイダープログラム申請** > 購入動画

**クリック**

**プロバイダージャパン**

---

● **会員種別**      プロバイダープログラム申請企業・団体

---

● **NSCAジャパンID**    c02407000379

> 登録情報 > パスワード > メールアドレス > カード情報

2. 以下の①と②の確認後、「次へ」をクリックします。

① 申請書類（Excel<xlsx, xls>の形式どちらかとなります）をアップロードします。

（一度にアップロードできるのは、一つのデータのみ。）

② イベントの実施形式を選択します。

※一度にアップロードできるのは、5 イベント分のみです。6 イベント以上の申請をする場合は、5 イベント分申請終了後、再度初めからご申請ください。

## プロバイダープログラム

ご申請いただく前に申請条件を満たしているか、以下のCEUプロバイダープログラムページを一度ご確認ください。

[CEUプロバイダープログラム](#)

申請書類

必須

記入済みの申請書（フォーマット）をファイル選択し、実施形式を選択してください。

※最大5プログラムまで申請することができます。



The screenshot shows a web form with two main sections. The first section is titled 'ファイル選択' (File Selection) and is marked with a red circle containing the number 1. The second section is titled '実施形式' (Implementation Form) and is marked with a red circle containing the number 2. Under '実施形式', there are three radio button options: '来場形式' (On-site form), 'オンライン形式' (Online form), and 'ハイブリッド形式 (来場+オンライン)' (Hybrid form (on-site + online)).

### 確認事項

受付完了後、受理完了のお知らせを通知いたします。

※申請料金の支払いは、受理完了のお知らせを受け取った後にご入金いただけます。

※プロバイダーセミナーとしてCEU承認されたセミナーは、いかなる理由で中止された場合でも、申請料の返金や開催日の変更等の対応は行えませんが、申請前に十分にご検討ください。

次へ

クリック



3. 入力情報に間違いがないことを確認し、「この内容で申請する」をクリックします。
4. 「プロバイダープログラム申請完了」ページに移行したら、「マイページ TOP へ戻る」をクリックして申請完了。また、ご登録のアドレスに「【NSCA ジャパン】申請を受け付けました」のお知らせメールが送信されます。

### 【NSCAジャパン】申請を受け付けました



特定非営利活動法人NSCAジャパン <nscaauto@nsca-japan.or.jp>

発先 ○ プロバイダージャパン

① 画像をダウンロードするには、ここをクリックします。プライバシー保護を促進するため、メッセージ内の画像は自動的にダウンロードされません。

← 返信 全員に返信 → 転送 ...

2024/07/24 (水) 11:0

プロバイダージャパン 様

お世話になっております。  
NSCAジャパンCEU担当でございます。

プロバイダープログラム申請の申請を受け付けました。  
担当者が内容を確認後、5営業日以内に返信いたします。ご返信後、ご登録メールアドレス宛に通知が入ります。以後、同申請に関しましては、マイページ内のスレッドにてやりとりを進めさせていただきます。  
お問い合わせ内容および各種申請履歴につきましては、NSCAジャパンマイページの「お問い合わせ」ページにてご確認ください。どうぞご利用ください。

なお、申請内容により、ご返信に際し通常よりお時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。

以上、よろしく申し上げます。

■マイページへのログイン

<https://mypage.nasca-japan.or.jp/login>

5. 受理の審査が完了した後、ご登録のアドレスに「【NSCA ジャパン】プロバイダープログラム申請承認および申請料お支払いのご案内」のお知らせメールが送信される。案内に従い、以下の URL より案内に従い申請料\*のお支払い手続きをする。（支払いは、カード決済（JCB / VISA / mastercard）と PayPay と銀行振込の3種から選び支払う）

※ お支払い完了後にご登録のアドレスに「【NSCA ジャパン】決済完了のお知らせ」のお知らせメールが送信される。

この度は、NSCAジャパンCEUプロバイダープログラムにご申請いただき、誠にありがとうございます。条件をすべて満たしていただきましたので、申請を受理いたしました。つきましては、下記URLより、申請料のお支払い手続きを行っていただきますようお願いいたします。

<https://mypage.nasca-japan.or.jp/corporation/contact/payment/270>

クリック

\*申請料金は、セミナー内容の審査および手続きの手数料です。申請されたセミナーが承認されなかった場合、申請料金の返金はいたしません。また、いかなる理由があっても一度お振込みされた申請料金の返金はいたしません。

● 申請料金：

- 来場形式-1 プログラム 8,030 円 (税込)
- オンライン形式-1 プログラム 12,100 円 (税込)
- ハイブリット形式\*-1 プログラム 20,130 円 (税込み)

**\*来場形式+オンライン形式の複合**

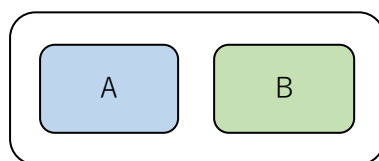
※複数セミナーをご申請される場合、合算した申請料金をまとめてお振込みいただいで問題ございません。

【プログラム数の数え方】

1 プログラムとは、1 回の募集受付で継続教育活動単位 (CEU) を管理することのできる、「1 つのセミナー」または「複数のセミナー」のことを言います。例えば、同じ 1 日のセミナーでも、1 日単位で募集受付をする場合と、午前と午後で募集受付をする場合では、プログラム数は異なり、前者は 1 プログラム、後者は 2 プログラムと数えます。そして NSCA 資格認定者には、この 1 プログラムごとに CEU が付与されます。そのため、例えば「2 つ以上のセミナー」を 1 プログラムとして申請された場合、受講者はすべてのセミナーを受講しなければ、CEU は付与されません。

例 1) セミナーA・セミナーB をまとめて、1 プログラムとして申請する場合

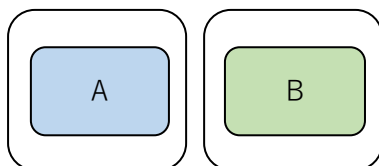
1 プログラム



- ・ 申請料金：8,030 円×1 件=8,030 円 (税込)
- ・ CEU 付与：「セミナーA」と「セミナーB」の両方に参加することで、CEU が付与されます。

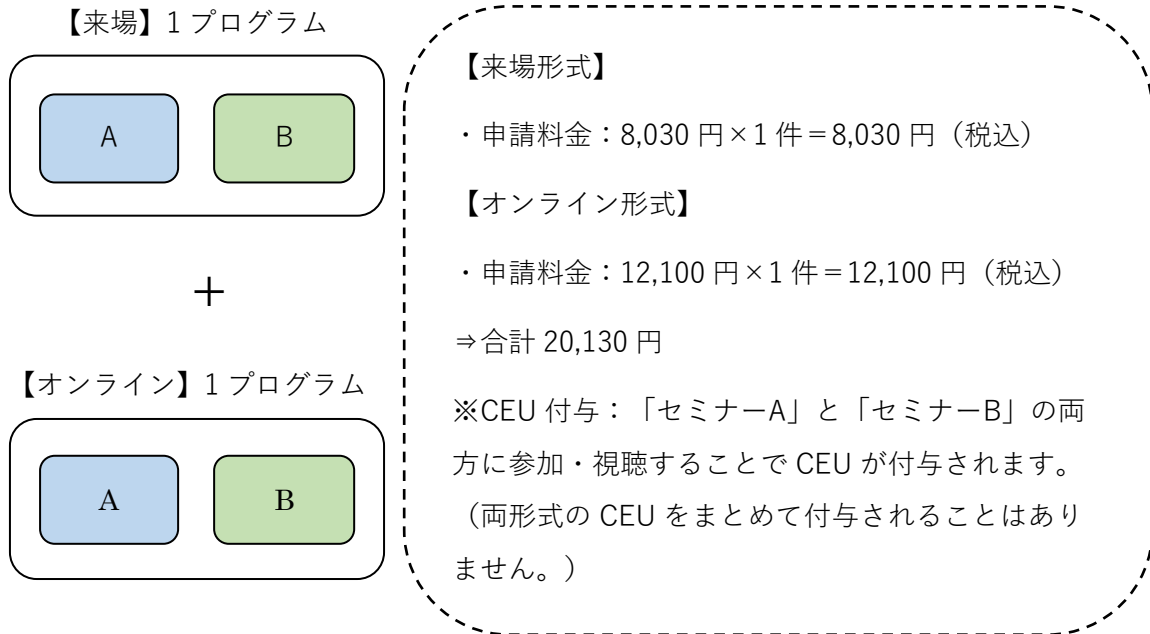
例 2) セミナーA・セミナーB、それぞれを申請する場合

1 プログラム    1 プログラム



- ・ 申請料金：8,030 円×2 件=16,060 円 (税込)
- ・ CEU 付与：「セミナーA」と「セミナーB」のどちらか一方に参加すると 1 プログラム分の CEU、両方に参加すると 2 プログラム分の CEU が付与されます。

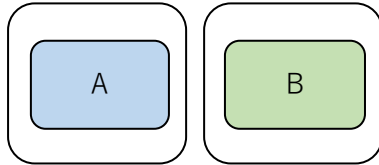
例3) セミナーA・セミナーBを1プログラムとして、ハイブリッド型で申請する場合



例4) セミナーA・セミナーB、それぞれをハイブリッド形式で申請する場合

【来場】

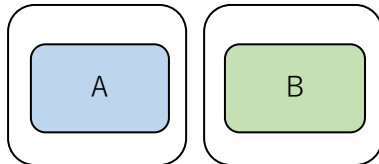
1プログラム 1プログラム



+

【オンライン】

1プログラム 1プログラム



【来場形式】

・申請料金：8,030円×2件＝16,060円（税込）

【オンライン形式】

・申請料金：12,100円×2件＝24,200円（税込）

⇒合計 40,260円

※CEU付与：「セミナーA」と「セミナーB」のどちらか一方に参加・視聴すると1プログラム分のCEU、両方に参加・視聴すると2プログラム分のCEUが付与されます。（両形式のCEUをまとめて付与されることはありません。ただし、同講座でなければ、両形式のCEUはまとめて付与されません。）

## 申請結果のお知らせ

### ● 承認の場合

申込み完了から2週間～3週間で、以下の3点の書類をE-mail（[ceu@nsca-japan.or.jp](mailto:ceu@nsca-japan.or.jp)）でお送りします

#### ① 承認書

承認書には、NSCAの資格認定者が取得できるCEU数とプログラムに対する承認番号が記載されています。

#### ② CEU付与確認方法案内書

NSCA資格認定者\*（受講者、講師）へCEU付与の確認方法を案内する文書です。

\*NSCA資格認定者は、以下の2通り存在します。

- ・ NSCAジャパンで資格を管理している資格認定者
- ・ 米国NSCA本部で資格を管理している資格認定者（以下、米国資格管理認定者）

#### ③ CEU付与対象者一覧表

NSCA資格認定者の参加者を記載する名簿です。

### ● 非承認の場合

非承認のお知らせをE-mail（[ceu@nsca-japan.or.jp](mailto:ceu@nsca-japan.or.jp)）にて通知します。非承認の場合においても、申請料金の返金はいたしません。ただし、非承認通知日より4週間以内に修正し承認された場合、新たに申請料金は必要ありません。[ceu@nsca-japan.or.jp](mailto:ceu@nsca-japan.or.jp)のメールを、必ず受け取れるようにしておいてください。

### 【補足】承認後のセミナー変更とセミナー中止について

#### セミナー変更の場合

承認済みのプロバイダーセミナーに変更（会場・日時・定員・講師・内容・演題など）があった場合は再申請となります。再申請には、申請書類と申請料金が再度必要となります。

#### セミナー中止の場合

承認後にプロバイダーセミナーが中止となった場合は、速やかにNSCAジャパン事務局までご連絡ください。

## セミナー開催～終了後の手続きまで

### I. セミナー開催時の手続き



承認後に配布する「CEU 付与対象者一覧表」\*に、NSCA 資格認定者の情報を必ず記載し、「CEU 付与確認方法案内書」を配布または口頭による周知をしてください。

\*記入方法について、実際にお送りする CEU 付与対象一覧表内にある記入例を必ずご確認ください。



### II. セミナー終了後の手続き

該当者の有無やセミナー開催の可否に関わらず、**セミナー終了日から2週間以内に**、「CEU 付与対象者一覧表」を、NSCA ジャパン事務局に必ず到着するようにお送りください。

「CEU 付与対象者一覧表」に記載された内容をもとに、CEU を付与しています。記入漏れが無いようお願いいたします。

## 継続教育活動分野

継続教育活動分野として NSCA が定めている分野は下記の通りです。ご参考ください。

### ① クライアントに対する面談と評価

- 初回面談
- 既往歴と健康評価
- 体力評価
- 基礎的な栄養調査

### ② テストと評価

- テストの信頼性および妥当性を最大限に高めるための適切なエビデンスに基づいたテストの選択
- 信頼性の高いデータ収集と安全なパフォーマンスを確保するためのテストの管理とモニタリングプロトコルおよび手順の実施
- テスト結果の評価と解釈

### ③ プログラムプランニング

- 目標設定
- プログラムデザイン
- トレーニングに対する適応
- 特別なクライアント

### ④ プログラムデザイン

- ニーズ分析
- 多様なトレーニング方法や様式の導入
- エクササイズの種類
- エクササイズの種類についての原則の適用
- エクササイズ強度（例：負荷、抵抗、心拍数）の決定と提供
- トレーニング量（セット数×レップ数）の決定と提供

- 運動 - 休息比、回復と無負荷、およびトレーニングの決定と提供
- エクササイズの漸進性の決定と提供（例：様式、強度、継続時間、頻度）
- ピリオダイゼーションモデルと概念、それらを適切に応用するための方法
- 受傷した選手に対する、リコンディショニング期間のプログラムの作成（例：関連する健康管理専門職と共同での急性傷害または慢性傷害、体調に応じたエクササイズの提供）

#### ⑤ エクササイズサイエンス

- 筋の解剖学および生理学の知識の適用
- 神経筋の解剖学および生理学の知識の適用
- エクササイズの選択、実施およびスポーツパフォーマンスに関するバイオメカニクスの基本原則の知識の適用
- 骨と結合組織（腱と靭帯）の解剖学および生理学の知識の適用
- 生体エネルギー論および代謝の知識の適用
- 神経内分泌生理学の知識の適用
- 心肺系の解剖学および生理学の知識の適用
- エクササイズとトレーニングに対する生理学的適応の知識の適用とリカバリー戦略の影響
- 選手の個人差に関する特別に考慮すべき知識の適用（例：年齢、性別、トレーニングステータス、競技や運動の特異性）
- エクササイズサイエンスに関する科学的研究や統計学の知識の適用

#### ⑥ エクササイズテクニク

- エクササイズテクニクの評価（姿勢、動作スピード／コントロール、動作／可動域、漸進性、指示、筋の関与、呼吸、補助／安全性のガイドライン、機能的動作\* を含む）
- マシン・レジスタンスエクササイズ（例：プレート、ウェイトスタック、油圧、空気圧、摩擦、チューブ）
- フリーウェイトエクササイズ（例：バーベル、ダンベル）



- 柔軟性エクササイズ（例：静的、バリスティック、動的、PNF、アクティブアイソレティッドストレッチング）
- 美容体操、自重エクササイズ（例：ヨガ、プルアップ、プッシュアップ、体幹エクササイズ）
- 競技特異的／パフォーマンス関連のエクササイズ（例：プライオメトリックス、スプリント、アジリティドリル、リアクション）
- 心臓血管系マシン（例：トレッドミル、ステーションナリーバイク、ロウイングマシン、ステアステッパー、エリプティカルトレナー）
- マシンを使用しない心臓血管系エクササイズ（例：ランニング、ウォーキング、水泳、エアロビックダンス）
- 代替トレーニング（例：タイヤフリップ、そり、サンドバッグ、ロープ、チェーン、スタビリティボール、ケトルベル、メディシンボール、レジスタンスバンド、バランス）
- 動作の準備（Movement Preparation）についての指導および評価（軟部組織、柔軟性／可動性、PNF、CNSプレップ、動的ストレッチング）
- レジスタンストレーニングのエクササイズテクニックについての指導および評価
- オリンピックウエイトリフティングおよびプライオメトリックエクササイズテクニックについての指導および評価
- スピード／スプリントテクニック（例：レジスティッドおよびアシスティッドスプリント、スピード筋力）についての指導および評価
- アジリティテクニック（例：前方、後方および側方への動作；ターン、トランジション、加速、減速）についての指導および評価
- エネルギー機構発達についての指導および評価
- リカバリーテクニックについての指導および評価（水治療、睡眠、水分補給、軟部組織、コンプレッション、静的ストレッチングエクササイズ）

## ⑦ 栄養学

- 健康とパフォーマンスに影響を及ぼす栄養学的要因の基礎知識の適用
- 最大限のパフォーマンスを引き出すための栄養学の基礎知識の適用

- 一般的な栄養補助食品、およびパフォーマンスを向上させる物質と方法についての効果、リスクおよび代替手段の基礎知識の適用

### ⑧ スポーツ心理学

- パフォーマンスのための心理学的基礎知識の適用
- 運動学習およびスキル習得テクニックの知識の適用（例：フィードバック、練習のコンディション、注意と集中、学習方法、指導方策、内的キューイングと外的キューイング）アスリートの心理的健康問題の指標の認識

### ⑨ 安全性、緊急時の手順、および法的諸問題

- 安全な手順
- 緊急時の対応
- 専門職としての法的、倫理的責任

### ⑩ 組織と運営

- 組織の環境
- ストレングス & コンディショニング施設の運営に関連した方針と手順の決定（例：設備／機器の清掃とメンテナンス、規則、スケジュール作成、緊急措置）
- 専門的な実践
- 施設内でよくある、組織環境、物理的環境や、専門的な実践に関連する訴訟問題と法的責任のリスクを最小限に抑える方法の確認

【補足表】

承認される	承認されない
<b>試験・検定</b>	
—	・筆記、実技ともに認められない
<b>心肺蘇生法（CPR）/自動体外式除細動器（AED）</b>	
—	・NSCAでは資格認定者に、CPR/AEDの認定を常に保持していることを義務付けているため、継続教育活動の対象とはならない
<b>医療（治療含む）分野</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・傷害や病気等の知識等を得るための講義</li> <li>・傷害予防をエクササイズやトレーニングと関連付けている内容の実技</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療行為または法で認められた医療類似行為に関する実技</li> <li>・「痛みの改善」等の治療行為を思わしめる内容の実技</li> </ul>
<b>資格の有無</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーソナルトレーナーやS&amp;Cコーチが指導で実施する手段として一般的に認可されていて、資格の有無に関係なく指導現場で実施できるもの</li> <li>例) チューブ、バランスボール、ストレッチポール等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーソナルトレーナーやS&amp;Cコーチが指導で実施する手段として一般的に認可されておらず、資格がなければ指導現場で実施できないもの</li> </ul>

※「継続教育活動分野」に該当するものとして承認されたイベントに参加した NSCA 資格認定者には、CEU が付与されます。

- ・ 受講者：「1 時間につき 0.1CEU：カテゴリ-A、1 回の受講\*につき最大 2.0CEU：  
カテゴリ-A」
- ・ 講師：「1 時間につき 1.0CEU：カテゴリ-B、1 回につき最大 2.0CEU：  
カテゴリ-B」

\*受講とは、承認された 1 プログラムに対する受講を指します。詳しくは P8  
～P10 の「【プログラム数の数え方】」をご確認ください。

※同内容の録画映像のウェビナーを申請される場合、担当される講師への CEU  
付与は 1 度のみとなります。

イベント内容が継続教育活動分野に該当するか判断がつかない場合は、NSCA ジャパン事務局 CEU 担当までお問い合わせください。